

手作りランプシェードを作ろう！

木のスティックや針金、和紙を使って楽しい手作りランプシェード作りをしましょう。
出来上がりはみんな違います。動物、植物、幾何学模様、アイデア次第でいろいろな形
ふくらむランプシェード作りを楽しんでみてください。

次ページから、遊愉人で販売中の各種ランプシェードキットを製作例を交えながら
ご説明いたします。

【目次】

1. スティックランプシェード・・・・・・・・・・ 2～3 ページ
2. 溝付きスティックランプシェード・・・・・・・・ 4 ページ
3. 手作りランプハウス・・・・・・・・・・・・・・ 5 ページ
4. 手作りランプシェード丸・角セット・・・・・・・・ 6 ページ
5. 手作りワイヤークラフトランプシェード・・・ 7 ページ
- ※ 便利な道具・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8 ページ



1. スティックランプシェード (16-OF-S31)

木のスティックを積み上げたり重ねて作るランプシェードキットです。



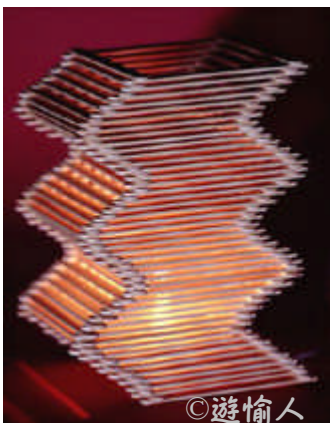
スティックを重ねて作るだけなので比較的簡単に製作できます。
小さなお子様でも楽しく遊び感覚で作ることができるキットです。

形作りの基本は

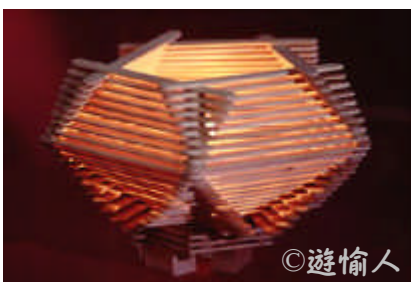
- ・やぐらの様に四角に積み上げる。
- ・箱型を作る。といろいろな形に応用できます。



左図の様に四角に重ねて、横に使うだけでも趣のある
明かりになります。



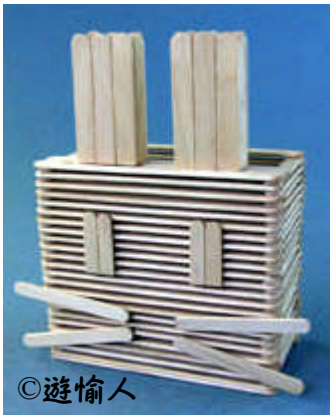
スティックをずらして積み上げていくと・・・
波型の楽しい形になりました。



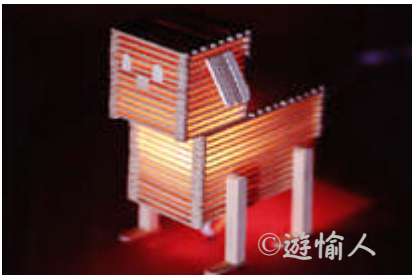
五角形に、小さく大きくずらして積み上げると
ちょうちんのような形が出来上がり。

三角形にしたり、色々な方向にずらしてみたり、楽しい形を作ってみてください。

さて、次は箱型に組んだスティックの応用例です。



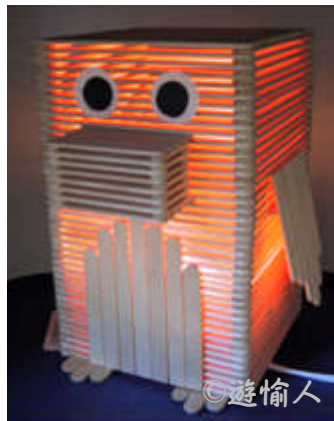
箱に耳と目を付けてうさぎになりました。
他にもいろいろな動物を作ってみました。



いぬは箱型二つを作って、組み合わせています。

カニはスティックを縦に使っています。裏に補強と貼り合せ材を兼ねてスティックを二本ずつ貼っています。片側は突き出してカニの目を取り付けました。

(カニの目は別に用意したプラ容器を使っています)

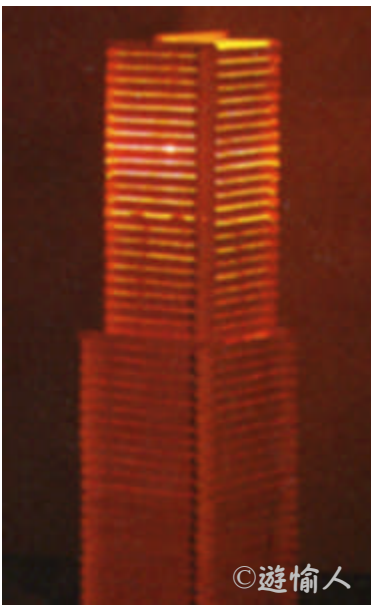


ロボット、ペンギン・・・etc。 楽しいシリーズいろいろできました。

2. 溝付きスティックランプシェード (16-OF-S32)



溝付きスティックランプシェードキットは、1のスティックに溝を切っているタイプです。
溝があるので、縦・横どちらにも使いやすいスティックランプキットです。



左：溝を使って組み立てたランプシェード

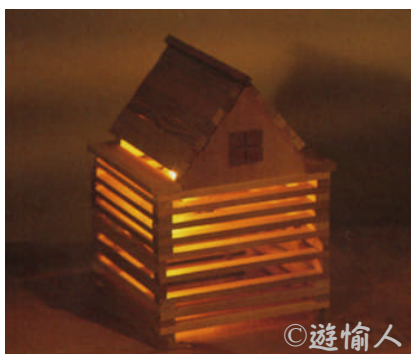
中：あえて、溝を使わないで縦につかってやぐらを組んだランプシェード

右：箱型を2つ使って作ったネコシェード。ランプは顔の部分に入れています。

3. 手作りランプハウス (16-OF-BB42、BB43)



手作りランプハウスも木を組み立てて作るお家をイメージしたランプシェードキットです。



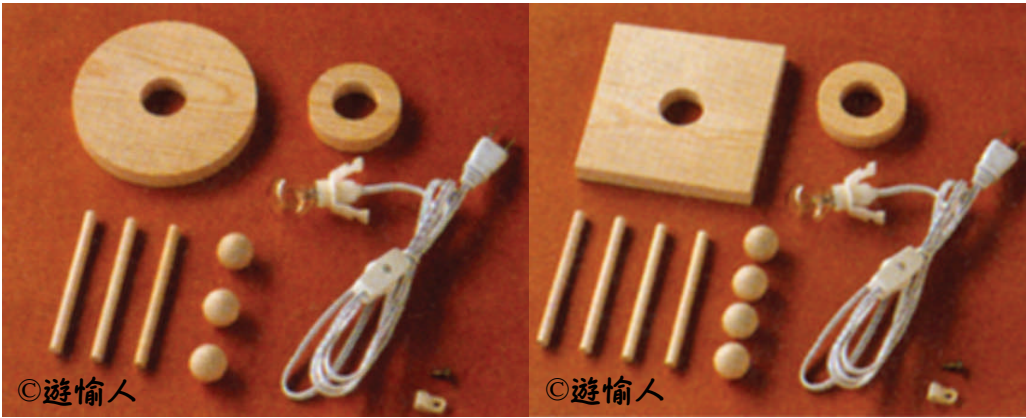
小タイプは木材が少ないのでスタンダードなランプハウス（写真左）を作ってみてください。

大タイプは材料も多いので、ずらしたり、窓を作ってみたりとアイデア次第で楽しいランプハウスが出来上がります。

（写真下）



4. 手作りランプシェード丸・角セット (16-OF-BB29、BB30)



丸セット (左)、角セット (右) 共にシェード用和紙付

付属のシェード用和紙を切ったり貼ったり楽しい形に作ってみてください。



和紙を丸めただけでも趣のある温かいシェードになりますね。(左)

大きくカットして、中にもう一枚羽を貼り付けてみました。(右)



角シェードを作る時はシェードの下をしっかりと作って、角を立てると、きれいに作ることができます。

5. 手作りワイヤークラフトランプシェードセット (丸・角) (16-OF-BB40、BB41)



ワイヤークラフトランプシェードセットは、和紙と針金（ワイヤー）で自由な形を作るランプシェードセットです。

4の和紙シェードセットよりももっと自由な造形や曲線作りを楽しめます。

(左写真は丸セット)



(写真左) 針金と和紙で大小の花びらを作って、土台に交互に固定しました。

(写真中) 針金で土台部分の丸を作り、大きく楕円を描く様にワイヤーを交差させて作ったシェードです。和紙を貼る時にできる自然のシワや膨らみが趣を出しています。

(写真右) 上下二つにワイヤーで丸を作り、3ヶ所で上下の丸をつなげたシェードです



(写真左) 角セット土台の角同士をワイヤーで繋いで作りしました。

(写真中) 小さ目の角シェードにもう1つ傘を作って合わせました。

(写真右) 角、辺からワイヤー何本か立てて和紙を無造作に巻きました。

※ランプシェード作りに便利な道具

ランプシェード作りには、ナイフ、はさみ、接着剤、ボンドなどを使用します。
この他にもとても便利な道具がありますのでご紹介します。

・ グルーガン



樹脂を熱で溶かして使う接着道具です。
接着が早く、口金部分で温めれば修正も可能なので
接着剤や糊を使うよりも作業時間が短くて済みます。

また、厚く盛って隙間や感覚を調整したり応用もききます。

作業時間の限られるイベントなどがあると重宝する道具です。

※ご注意： グルーガンをご使用の際は火傷にご注意下さい。不用意に射出部分を触ると火傷します。
(射出部温度は 100℃～150℃になります)

イベントなどで御使用の場合は、お客様にもご注意の喚起をしてください。

また、小さなお子様（目安として小学校4年生未満）が使う可能性のあるばあいは、保護者の方の
同伴、お手伝いをお願いしてください。

・ 和紙固め液

和紙に塗ると固まる液体です。

作品の上から筆で塗って一昼夜乾燥すると、硬化します。

・ ファイバークラフト

水に濡れると柔らかくなって乾くと硬くなる不思議なクラフト紙。

和紙と同様光を通しやすいので、ランプシェードに向いています。

